

平成24年度「なら通学合宿事業」～阿太っ子通学合宿～	
	五條市
名称 (小学校区)	阿太っ子通学合宿
実施期間	平成24年10月11日(木)～10月13日(土)
参加人数	20名(男:8名・女:12名) 4年生:6名 5年生:6名 6年生:8名
目的	①学年の違う児童が交流し、共同生活や生活体験を一緒にすることにより、日常生活に必要な力を身につけ、お互いの立場や役割を理解し、協力し合う心・思いやりの心を育む。 ②通学合宿に協力いただく地域の施設「嚶鳴学院」のみなさんや地域の方々との結びつきを強める。
実行委員会名 構成団体	阿太っ子通学合宿実行委員会 阿太小学校PTA 阿太地区民生委員会 阿太地区社会福祉協議会 地区自治会 嚶鳴学院職員
宿泊場所	児童養護施設「嚶鳴学院」
企画から実施までの経過	5月17日 スタッフミーティング 6月26日 第1回実行委員会 7月17日 スタッフミーティング・PTAボランティア募集 9月26日 第2回実行委員会 10月 4日 通学合宿参加者説明会 10月11日 最終打ち合わせ
主な活動内容及び配慮事項、工夫した点など	<p>(1) 開講式 挨拶のあと、児童とスタッフそれぞれ自己紹介をして対面を行った。そして、合宿の目的やスケジュールの説明を受けた。</p> <p>(2) 食事 嚶鳴学院の庭で、バーベキューをして参加者全員で楽しんだ。雨が降ってきたが、スタッフの皆さんでテントを張っていただき、大変有り難かった。</p> <p>(3) 学習 ボランティアの支援を受けながら宿題に取り組んでいた。</p> <p>(4) 登下校 通学バスで登下校を行った。</p> <p>(5) 入浴 嚶鳴学院の大きなお風呂に、スタッフの方と共に入浴の仕方を教わりながら、入らせていただいた。</p> <p>(6) 体験学習プログラム等 一日目は、「日本一楽しい歯のお話と実験」のタイトルで、2名の歯科医の先生と歯科衛生士のお姉さん方に、地域の方やスタッフの皆さんと共に色々教わった。実際に石膏を使った指の標本も作らせてもらい、貴重な体験をさせていただいた。 二日目は、嚶鳴学院の高校生のお兄さんお姉さんにお楽しみ会を企画してもらい、参加者全員で楽しいひとときを過ごした。</p> <p>(7) 閉講式 実行委員長さんの挨拶の後、3日間の感想を一人一人発表した。最後に子ども達から スタッフへ向けてお礼を述べて終了した。</p>
事故への対応	緊急連絡先の名簿作成、緊急時の病院や消防署や警察への協力要請、保険の加入
成果や課題、感想など	今回、通学合宿の実施場所を児童養護施設「嚶鳴学院」で、させていただいたことが大変意義深いことであった。日頃、施設と学校と地域の連携の大切さは感じているものの、実際の三者の連携と児童理解の場は限られていた。しかし、この度の取り組みから、嚶鳴学院における地域の方とのコミュニケーションが図れたことや、阿太小学校児童が嚶鳴学院のスタッフや地域の方々との交わりがたくさん出来たことは、本当に有り難く感謝している。

